

財務諸表(連結)

連結貸借対照表(要旨)

(単位:千円)

科目	当期 (2013年8月31日現在)	前期 (2012年8月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	2,566,485	2,139,464
固定資産	806,544	665,926
資産合計	3,373,030	2,805,391
(負債の部)		
流動負債	914,459	765,221
固定負債	631,952	507,124
負債合計	1,546,411	1,272,345
(純資産の部)		
株主資本	1,803,413	1,514,708
新株予約権	23,206	18,337
純資産合計	1,826,619	1,533,046
負債・純資産合計	3,373,030	2,805,391

連結損益計算書(要旨)

(単位:千円)

科目	当期 (2012年9月1日から 2013年8月31日まで)	前期 (2011年9月1日から 2012年8月31日まで)
売上高	2,445,373	2,640,641
売上原価	795,518	846,525
売上総利益	1,649,854	1,794,115
販売費及び一般管理費	960,347	1,158,784
営業利益	689,507	635,330
営業外収益	10,894	7,186
営業外費用	10,917	6,521
経常利益	689,483	635,995
特別利益	20,435	7,953
特別損失	37,299	15,505
税金等調整前当期純利益	672,619	628,444
法人税、住民税及び事業税	273,888	280,195
法人税等調整額	193	1,265
少数株主損益調整前当期純利益	398,537	346,983
当期純利益	398,537	346,983

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

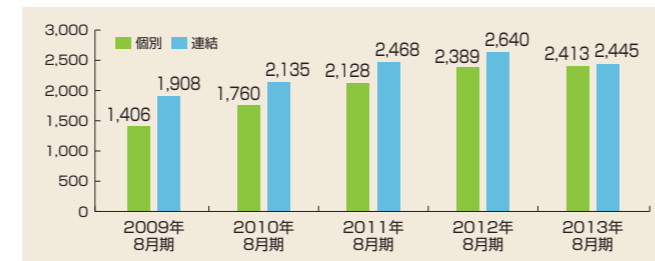
(単位:千円)

科目	当期 (2012年9月1日から 2013年8月31日まで)	前期 (2011年9月1日から 2012年8月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	359,968	350,234
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 236,775	△ 260,371
財務活動によるキャッシュ・フロー	207,328	260,365
現金及び現金同等物に係る換算差額	305	43
現金及び現金同等物の増減額	330,827	350,271
現金及び現金同等物の期首残高	1,382,775	1,032,503
現金及び現金同等物の期末残高	1,713,602	1,382,775

財務ハイライト

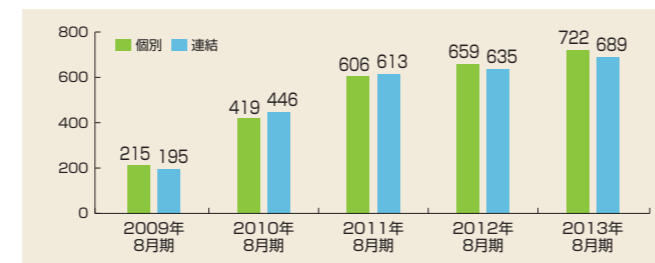
売上高

(単位:百万円)



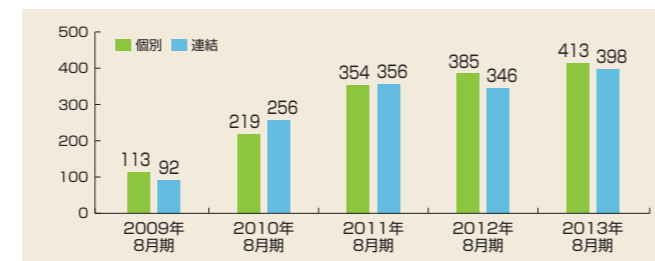
経常利益

(単位:百万円)



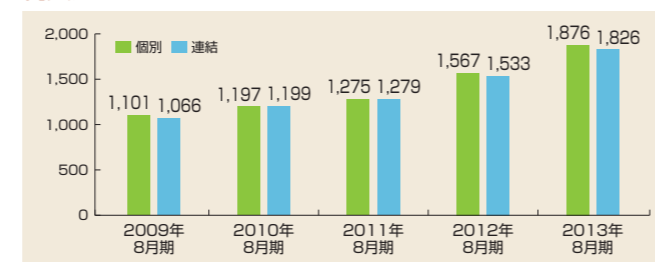
当期純利益

(単位:百万円)



純資産

(単位:百万円)



会社概要 (2013年8月31日現在)

商号 株式会社メディア工房
 所在地 〒107-0052 東京都港区赤坂4-2-6 住友不動産新赤坂ビル12階
 TEL: 03-5549-1804 FAX: 03-3586-4480
 設立 1997年10月
 資本金 451百万円
 事業内容 デジタルコンテンツの制作、配信事業
 eコマース等による物販事業
 従業員数 142名(連結)

株式の状況 (2013年8月31日現在)

発行可能株式総数	236,000株
発行済株式の総数	56,500株
株主数	2,538名
所有者別株式分布状況	
個人-その他	46,073株 (81.54%)
金融機関(証券会社を除く)	1,357株 (2.40%)
その他国内法人	1,028株 (1.81%)
外国法人等	1,288株 (2.27%)
証券会社	1,460株 (2.58%)
自己名義株式	5,294株 (9.36%)

株主メモ

事業年度 毎年9月1日から翌年8月31日まで
 定時株主総会 11月
 基準日 8月31日
 公告方法 電子公告により当社ホームページ
 (http://www.mkb.ne.jp/)に掲載いたします。
 ただし、事故その他のやむを得ない事由によっ
 て電子公告による公告をすることが出来ない場
 合は、日本経済新聞に掲載いたします。
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社
 同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (郵便物送付先) 〒168-0063
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (電話お問合せ) 0120-782-031 (フリーダイヤル)

株主・投資家通信

第16期決算のご報告

2012年9月1日～2013年8月31日



証券コード: 3815

メディア工房 検索 <http://www.mkb.ne.jp/>

株主の皆様へ

当事業年度におけるわが国の経済は、2012年12月に発足した新政権による「経済・財政・金融政策」への期待感から、円安が進行し、輸出関連企業を中心に景気回復の兆しがみられ、株価もリーマン・ショック直前の水準を回復するなど、景況感が高まった1年間でありました。また、欧州経済では金融市場の緊張が緩和し、米国では雇用情勢の回復を背景に経済の底堅さが表れ始めたものの、一方では、中国等の新興国における経済成長の鈍化や、各国の財政問題が顕在化するなど、国内外ともに、企業を取り巻く経済環境の不確実性は依然として高く、国内景気が下押しされるリスクが存在しております。



代表取締役社長
長沢 一男

当社の主力事業であるコンテンツ事業においては、フィーチャーフォンからスマートフォンへの移行が急速に進行している状況下にあります。2013年8月期においては、スマートフォンへの対応強化に注力し、各移動体通信事業者のスマートフォン用公式サイトに質の高い占いコンテンツを積極的に投入すると同時に、「LINE」との連携アプリである「LINE占い」への人気コンテンツの提供、iOS・Android端末に対応したアプリの配信強化など、コンテンツの配信網拡大を図ることで、スマートフォンユーザーの顧客獲得のために有効な施策を推進して参りました。以上の結果、2013年8月期の営業利益・経常利益・当期純利益は過去最高益となりました。

引き続き、「メディア工房」の名に相応しい質の高いコンテンツを提供していくとともに、優位性に磨きをかけ、現在起きている変化を積極的に捉えて成長していく考えであります。

また、株主の皆様の期待に応えるべく、お客様満足度を最優先したオリジナリティに富んだコンテンツ及びサービスを提供し、経営資源を効率よく運用していくことで、企業価値の向上を図って参ります。

株主の皆様におかれましては、相変わらぬご支援をたまわりますようお願い申し上げます。

事業戦略

1 スマートフォン対応の推進

① 配信網の拡充

スマートフォン向けコンテンツの開発体制、並びにプロモーション体制を強化し、各キャリア公式スマートフォンサイト、「LINE」を始めとしたプラットフォーム提供事業者へのコンテンツの提供、また、エンターテインメント性に富んだネイティブアプリをAppStoreやGooglePlay等に投入するなど配信網の拡充を図って参ります。

② コンテンツジャンルの拡大

スマートフォンの本格普及に伴い、ユーザーの携帯電話及びそのコンテンツの利用状況が大きく遷移しております。今後、市場の更なる拡大が見込まれるゲーム等のエンターテインメント系コンテンツを企画・制作していくとともに、M&A等による有望なコンテンツ制作会社へのアプローチを継続的に行って参ります。

2 海外向け配信チャンネルの拡大

当社では既に中国においてSNSサイト「開心網」、ポータルサイト「QQ.com」、「SOHU.com」、中国での検索サービスシェアの約70%を持つ「Baidu(百度)」にコンテンツを提供しており、ターゲットユーザーは11億人となっております。

また、既に韓国においては韓国最大級の占いサイト「フォーチュンエイド」にて占いコンテンツを配信しておりますが、2013年2月には韓国における素材の仕入れ及び配信網拡大における現地窓口として現地法人・株式会社MKBコリアを設立し、2013年7月には台湾「中華電信」提供の占いアプリでメール鑑定サービスを開始するなど、海外においても積極展開を模索しております。

積極的な海外配信チャンネル

コンテンツ配信先	規模
SNSサイト「開心網」	会員数 1.1億人
ポータルサイト「QQ.com」	中国最大級のポータル 会員数 7億人
ポータルサイト「SOHU.com」	中国第三位のポータル 会員数 3億人
検索サービス「Baidu(百度)」	中国で検索サービスシェア 約70%

3 新規事業の展開

フィーチャーフォンからスマートフォンへのユーザー移行の加速に伴い、スマートフォン向け新規事業を子会社にて順次展開して参ります。

株式会社MKアソシエイツでは、「DPG!」商標のもとに、店舗・ECサイト・ソーシャルメディア等のチャンネル（顧客接点）をシームレスに統合した複合ビジネスを展開します。

2013年9月24日 DPG! 青山店オープン



オープン初日には、イメージキャラクター「T-ARA」が来店しオープニングセレモニーを行いました。

また、株式会社ギフトカムジャパンでは、AR等の最先端技術を導入し、スマートフォンの機能を存分に活用したO2O広告ビジネスへ参入して参ります。2014年8月期においては、会員100万人以上の獲得を目標としております。

セグメント情報

(単位：千円)

事業区分	売上高	セグメント利益
コンテンツ事業	2,432,844	1,126,017
美容関連事業	349	△ 549
その他事業	13,454	△ 62,480
全社・消去	△ 1,274	△ 373,481

※当連結会計年度より、携帯電話販売事業の撤退に伴い、報告セグメントを従来の「コンテンツ事業」、「携帯電話販売事業」及び「美容関連事業」の3区分から、「コンテンツ事業」及び「美容関連事業」の2区分に変更しております。

財務諸表(個別)

貸借対照表(要旨)

(単位：千円)

科目	当期 (2013年8月31日現在)	前期 (2012年8月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	2,624,470	2,268,923
固定資産	777,027	547,858
資産合計	3,401,498	2,816,781
(負債の部)		
流動負債	893,227	741,960
固定負債	631,952	507,124
負債合計	1,525,179	1,249,084
(純資産の部)		
株主資本	1,853,112	1,549,360
新株予約権	23,206	18,337
純資産合計	1,876,318	1,567,697
負債・純資産合計	3,401,498	2,816,781

損益計算書(要旨)

(単位：千円)

科目	当期 (2012年9月1日から 2013年8月31日まで)	前期 (2011年9月1日から 2012年8月31日まで)
売上高	2,413,976	2,389,628
売上原価	794,712	826,560
売上総利益	1,619,263	1,563,067
販売費及び一般管理費	898,037	906,677
営業利益	721,225	656,389
営業外収益	12,503	9,474
営業外費用	10,917	6,494
経常利益	722,811	659,370
特別利益	20,435	6,433
特別損失	55,971	-
税引前当期純利益	687,276	665,804
法人税、住民税及び事業税	273,390	278,877
法人税等調整額	299	1,313
当期純利益	413,585	385,614